

**6/30 (火) 開催『Mobility Transformation 2026』に****セールスフォース・ジャパン 専務執行役員・安田氏と amptalk 代表取締役 猪瀬氏が登壇**

AI エージェントが率いる顧客接点の再定義 ～人と AI が創る次世代の顧客体験と成長戦略～

モビリティデータを活用したサービスを提供する株式会社スマートドライブ（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役：北川 烈、以下「当社」）は、2026年6月30日（火）に開催する「Mobility Transformation 2026」に、株式会社セールスフォース・ジャパン（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役会長 兼 社長：小出 伸一）専務執行役員 日本・韓国・台湾 コマーシャル営業統括の安田 大佑氏、amptalk 株式会社（本社所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：猪瀬 竜馬）の猪瀬 竜馬氏が登壇することになりましたのでお知らせします。



14:00-14:30

# AIエージェントが率いる顧客接点の再定義

人とAIが創る次世代の顧客体験と成長戦略

## MOBILITY TRANSFORMATION 2026

AI・データが自動車ビジネスの「構造」を変える

2026.6.30 Tue 13:30-18:50  
@大手町三井ホール 定員：400名 参加無料

**猪瀬 竜馬**  
amptalk株式会社  
代表取締役社長

**安田 大佑**  
株式会社セールスフォース・ジャパン  
専務執行役員  
日本・韓国・台湾  
コマーシャル営業統括

**●セッション概要**

日時	2026年6月30日（火）14:00～14:30（予定）
セッションタイトル	AI エージェントが率いる顧客接点の再定義 ～人と AI が創る次世代の顧客体験と成長戦略～
登壇者	●安田大佑 株式会社セールスフォース・ジャパン 専務執行役員 日本・韓国・台湾 コマーシャル営業統括 ●猪瀬竜馬 amptalk 株式会社 代表取締役社長

## ●登壇者プロフィール

**安田大佑氏 / 株式会社セールスフォース・ジャパン 専務執行役員 日本・韓国・台湾 コマーシャル営業統括**

2012年 Salesforce 入社。主に首都圏以外の地域担当の広域部門を統括。地方ビジネスのマーケティング施策の企画・実施から産学官連携による地域創生プロジェクト・パートナーモデル構築、年間 100 社以上の DX のコンサルティング・エバンジェリスト活動を取り入れた営業モデルを推進。その後、Sales Enablement（営業人材開発）へ異動、社内外の人材育成・組織開発・マネジメントチーム育成、コロナ禍におけるリモート環境下での人材育成開発に従事。2022 年より現職。

**猪瀬竜馬氏 / amptalk 株式会社 代表取締役社長**

2010年に早稲田大学卒業後、大手化学メーカーにて営業・マーケティングを経験。2年間ペンシルバニア州にある米国の医療機器メーカーで Product Marketing Manager を経験し、営業 500 名に対し Sales Enablement ツールを用いた DX のプロジェクトをリード。2018年スペインの IE Business School にて MBA を取得。その後、2020年に amptalk 株式会社を設立し、商談解析ツールや AI ロープレツールを提供し様々な企業の営業変革を支援。

## ●セッション内容について

本セッションは、「AI エージェントが率いる顧客接点の再定義 ～人と AI が創る次世代の顧客体験と成長戦略～」と題し、AI エージェントの活用によって、顧客接点はどう変わっていくのかを議論していきます。今回登壇の amptalk 社は、Salesforce の AI エージェントプラットフォーム「Agentforce」でインサイドセールス業務の効率化に着手し、早期に成果を創出されてきました。その実体験をご披露いただくとともに、人と AI が協働する次世代の顧客体験と、持続的な成長戦略のあり方を具体的にご紹介します。

今回の「Mobility Transformation 2026」は、「AI・データが自動車ビジネスの構造を変える」がテーマ。モビリティ業界が、労働集約型のビジネスモデルからデータと AI を活用した「新収益モデル」への転換期を迎えているなか、従来の「車を売る」「直す」「貸す」「走らせる」と分断されていた自動車業界のビジネスモデルは、人口減少や人手不足などもあり、単一事業での成長が限界に達しつつあります。一方で、車両から生み出される「データ」は、異業種を巻き込み、巨大な経済圏（エコシステム）を形成する資産へと変わり始めています。このような環境の下、当社は単なるコスト削減のための DX ではなく、自社の強みを活かしながら他社と連携し、新たな「稼ぐ仕組み」をどう構築するかという経営決断が重要と考えます。いかにして新しい「顧客体験」と「収益」を生み出すのか、「Mobility Transformation 2026」は、様々な有識者や企業の方々とともに、ビジネスの可能性を最大化する、「最も重要な戦略の種」との出会いを提供します。セッションや登壇者の情報は、随時公式 HP で発信予定です。

これまでに開催された 4 回とも大きな反響をいただいた Mobility Transformation。7 年ぶりのリアル開催となる今回も、多くの方のご参加をお待ちしております。

以上

**【イベント概要】**

イベント名	Mobility Transformation 2026
メインテーマ	AI・データが自動車ビジネスの構造を変える
開催日時	2026年6月30日 13:30-18:50 (うち 17:40-18:50 懇親会)
場所	大手町三井ホール (東京都千代田区大手町 1-2-1 Otemachi One 3F)
定員	400名程度
参加費	無料 (事前申込制)
お申込み	<a href="#">Mobility Transformation 2026 のページ</a> よりお申込みください。
主催	株式会社スマートドライブ / 株式会社モビリティトランスフォーメーション

**【スマートドライブのサービス】**

「経営者とドライバーが使いたい No. 1」※法人向け車両管理システム **「SmartDrive Fleet」**

<https://smartdrive.co.jp/fleet/>

車両に関する書類 DX を促進するクラウドサービス **「SmartDrive Box」**

<https://smartdrive.co.jp/fleet/lp/smartdrive-box/>

ブレーキパッド残量可視化サービス **「BRAKEPAD SCAN powered by ADVICS」**

<https://smartdrive.co.jp/special/brakepadscan/>

AI ネイティブの統合データプラットフォーム **「AI Mobility OS」**

<https://smartdrive.co.jp/aimos/>

業界の垣根を超えたコミュニティー **「Mobility Transformation」**

<https://www.mobility-transformation.com/>

※日本マーケティングリサーチ機構調べ 調査概要:2021年5月期\_ブランドのイメージ調査

(「SmartDrive」、「SmartDrive Fleet」、「SmartDrive Box」、「BRAKEPAD SCAN」、「Mobility Data Platform」、「Mobility Transformation」、「Vector G」は、株式会社スマートドライブの商標または登録商標です。「Salesforce」、「Agentforce」は、米国 Salesforce, Inc.の商標または登録商標です。)

**■会社概要 株式会社スマートドライブ**

会社名 : 株式会社スマートドライブ (東京証券取引所グロース市場:証券コード 5137)

設立 : 2013年10月

代表取締役 : 北川 烈

所在地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-6 日比谷パークフロント 19階

URL : <https://smartdrive.co.jp/>

本件に関する報道お問い合わせ窓口 : Email:pr@smartdrive.co.jp TEL:070-3250-4163 (佐藤)